

豊橋市地球温暖化対策地域推進計画

改訂版

平成 28 年 3 月

豊橋市

目 次

1	計画の基本的な考え方	1
1.1	計画策定の背景	1
1.2	計画策定の目的	1
1.3	計画の位置づけと役割	2
1.4	計画の期間	2
1.5	計画の対象範囲	2
2	本市の概要	3
2.1	自然的特性	3
2.2	社会的特性	4
3	温室効果ガスの排出実態等	5
3.1	温室効果ガス排出量の推移	5
3.2	二酸化炭素排出量とエネルギー消費量	7
	(1) 二酸化炭素排出量	
	(2) エネルギー消費量	
3.3	将来予測	10
3.4	現行計画に関する取組状況とアンケート結果	11
	(1) 現行計画に関する取組状況	
	(2) アンケート結果	
3.5	現況のまとめ	13
4	計画の目指すもの	14
4.1	温室効果ガスの排出抑制など（緩和策）	15
	(1) 目標の設定	
	(2) 部門ごとの状況	
4.2	気候変動影響への対応（適応策）	18

5	緩和策の実施方針	19
5.1	取り組みの体系	19
5.2	取り組み方針	20
	方針Ⅰ エネルギーを賢く使おう	20
	Ⅰ-1 節電・省エネを実践する	21
	Ⅰ-2 建物の省エネ化を進める	23
	方針Ⅱ 新しいエネルギーを生みだそう	24
	Ⅱ-1 再生可能エネルギーの普及を進める	24
	方針Ⅲ 地球にやさしい乗り物を使おう	26
	Ⅲ-1 自家用車に頼らないまちづくりを進める	26
	Ⅲ-2 自動車を賢く使うライフスタイルに転換する	28
	方針Ⅳ 緑や資源を大切にしよう	29
	Ⅳ-1 森林や農地を保全し、都市の緑化を充実する	29
	Ⅳ-2 ごみ減量やリサイクルを進める	32
	方針Ⅴ 地球環境への理解を進めよう	34
	Ⅴ-1 地球温暖化についての意識を高める	34
5.3	中期目標の達成に向けて	36
6	適応策の対応方針	38
6.1	気候変動による環境への影響	38
6.2	本市の対策の進め方	39
6.3	具体的な対策	39
7	計画の推進に向けて	44
7.1	各主体の役割	44
7.2	広域的な連携	44
7.3	計画の進行管理	44
その他		
	策定体制	46
	策定の経過	49
	用語解説	50

・本文中の *は、P50 からの用語解説を参照してください。